



Miyuki Times

みゆき会病院広報誌

みゆきタイムズ編集委員会発行

No.129 Summer 2025

脊椎手術への新システムの導入 『O-arm』の有用性について ～「より安心・安全・思いやりのある医療」 の提供を目指して～

みゆき会病院山形脊椎センター
センター長 嶋村之秀

- ・ささえるひとたち
- ・メディカルコラム スポーツ障害
- ・こんにちは！ 医療安全管理室です
- ・土曜日の診療体制が変わります
- ・クアオルト部活動報告
- ・私のリフレッシュタイム
- ・Let's 脳トレ！
- ・Dr.金城の脳にいい健康レシピ
- ・みゆき祭を開催します



みゆき会病院

ホームページ



Instagram



X





「C型」から「O型」に変形した後、撮影がはじまります！

脊椎手術への新システムの導入 『O-arm』の有用性について

～「より安心・安全・思いやりのある医療」の提供を目指して～



みゆき会病院山形脊椎センター
センター長 嶋村之秀

2025年5月から当院では脊椎手術に新システムであるO-armの導入を開始しております。山形県内の医療機関では初めての導入です。O-armシステムは、

手術中にリアルタイムでCT画像を提供する画像診断装置であり、脊椎手術においてその有用性が広く・高く評価されています。その利点については大きく3つあります。

第1は「正確性」です。O-armは手術中にCT画像を取得し、ナビゲーションシステムと連携させることで、挿入する金属の挿入位置を正確に把握することが可能になります。これにより、金属の誤挿入や神経損傷などの

合併症リスクが低減され、手術の安全性が向上します。特に脊椎変形や解剖学的異常がある症例では、O-armの正確性が極めて重要となります。従来、脊椎手術ではX線透視を用いて挿入した金属の設置位置を確認する方法が一般的でしたが、これには視認性の限界があり、精度に課題がありました。O-armの導入により、これらの問題が改善されます。また、手術精度の向上により、再手術の危険性が低下し、患者様の回復期間も短縮されます。

第2に「手術の身体的負担の低減」です。O-armの導入で手術の正確性を向上することで、手術時間の短縮が期待でき、患者様への身体負担の低減につながります。

第3に「被爆の軽減」です。手術中に正確な位置確認が可能のため、術後に撮影するCTやX線の回数を減らせることも、患者様の被爆低減に貢献することもできます。

総じてO-armの導入は脊椎手術において手術精度と安全性を高め、術後成績の改善、患者様の身体的負担の低減、被爆の低減が期待できます。そのため当院の脊椎手術の安全性・有用性が向上することと考えております。

みゆき会病院山形脊椎センターでは、これからも安心・安全そして患者様への思いやりを大切に良質な医療の提供に努めてまいります。



手術中のO-armの撮影画像



武井寛理事長の手術の様子

O-arm（オーアーム）「Q&A」

Q1：O-armとは何ですか？

A1：O-armは、手術中に使用される移動型の3Dイメージング装置で、リアルタイムでCTのような画像を取得できます。

Q2：どのような形をしていますか？

A2：「O」の字のようなリング状をしており、開閉しながら患者様を囲むように動作します。

Q3：主にどのような手術で使われますか？

A3：難易度が高いと言われる脊椎関連の手術（脊椎側弯症、腰椎椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症など）を中心とした整形外科手術等で使われます。

Q4：どんなメリットがありますか？

A4：高精度な3D画像で、インプラントの位置確認やナビゲーション精度の向上が可能です。

Q5：手術ナビゲーションとは何ですか？

A5：手術中にリアルタイムで器具の位置を可視化するシステムで、モニターに映像を映し出します。

Q6：CTとどう違いますか？

A6：O-armは手術室内で使える可動型で、術中の撮影が可能です。CTは通常、術前・術後に使用される固定型です。

Q7：患者は動かされますか？

A7：いいえ、O-armが患者様の周囲を回って撮影するため、患者様は動かさずに済み身体的な負担はありません。

Q8：O-armは誰が操作しますか？

A8：通常は放射線技師や専門の医療スタッフが操作します。



ささえる
ひとたち

No.11 栄養科 主任 渡邊 千晶

管理栄養士は時代に求められている職種、 そう強く思います！

「管理栄養士」との出会い

皆さんは「管理栄養士」をご存知ですか、どんな仕事をする専門職か知っていますか？実は、幼い頃は私自身も、「給食を作る人…」というイメージをもっていました。「それは調理師でしょ！」と今ならはっきり理解できますが（笑）。

管理栄養士という仕事を知ったのは、中学生の時です。マラソンランナーの有森裕子さんが、バルセロナオリンピックで銀メダルを獲得した際、テレビで「スポーツ選手への栄養サポート」という特集が報じられていました。オリンピックに管理栄養士を帯同（同行）させ、徹底した食事管理を行った結果、有森さんをはじめとして数多くの選手の入賞やメダル獲得につながったという内容でした。各選手の競技特性や試合スケジュールを考

えながら、それぞれの選手に適した栄養摂取や食品選択ができるように栄養教育を積極的に行ったことは、当時としては極めて画期的なことだったようです。管理栄養士の仕事は「給食を作ること」、というイメージしかなかったので、とても衝撃的で印象的なニュースでした。スポーツ栄養学に強い関心を抱き、管理栄養士への道へ進みたいと考えるようになっていました。

□からおいしく食べることの大切さ

でも、実はそれ以前から、私には「管理栄養士」へのモチベーションにつながる環境があったんです。実家が電気屋を営んでいて両親が店の対応で忙しかったため、私は小学生の頃から夕食の支度を任されていました。同居していた祖母からは、「ご飯を上手に炊くこと」と「お味噌汁を美味しくつくること」を叩き込まれました。自分でもそれが当たり前だと思っていたんです。栄

養管理とは少し違うかもしれませんが、祖母からは「相手のことを思いながら美味しくご飯をつくること」「食事の大切さ」という基本的なことを教えてもらったように感じています。

高校卒業後は大学に進み「栄養士」の資格を取得、その後山形市内の医療機関で経験を重ねてから「管理栄養士」の資格を取得しました。管理栄養士になってからは、専門的業務の幅がとて広がりました。特に、他職種との連携の重要性、そして単に栄養管理業務だけの知識やスキルだけを磨くのではなく、関連する他分野の情報を収集して良く知ることの重要性を痛感しています。

みゆき会病院に勤務する前は、約1年間特別養護老人ホームに勤務し、その際食事介助業務にも携わることができました。振り返ると、この経験が私にとってはとても貴重な経験になっていて、栄養管理と深く関連している食事介助やポジショニングなどについても学ぶことができました。医療現場で働く現在の私にとって、介護・生活の現場での経験が、管理栄養士としての専門性にとっても活かされているんです。



NST（栄養サポートチーム）への取り組みカンファレンス



栄養指導の様子

～多職種連携～

期待される管理栄養士の専門性

現代の管理栄養士には、基本的な栄養管理業務だけではなく、例えば医師や言語聴覚士等との連携による「VE（嚥下内視鏡検査）」、NST（栄養サポートチーム）への取り組みなど、求められる役割は多岐にわたり、更にそれは広がっています。口から食べることの大切さが見直され、介護予防、治療、リハビリテーション、また子どもたちへの食育など、幅広い領域でその専門性が求められていることを痛感しています。だからこそ、より幅広い分野の知識を習得し、広い視野をもって学び続けることが大切だと思っています。みゆき会病院では、外来の栄養指導の他に給食管理業務、また、「急性期」「療養期」「回復期」というさまざまな時期の患者様がいらっしゃるため、それぞれのニーズを見極めながら必要な支援が出来るよう、自らのスキルアップと部下の成長に力を入れていきたいと考えています。

自宅では家庭菜園をしています。トマト、キュウリ、それにブルーベリーやラズベリーなどを育てて楽しんでいます。小学生の息子は、お腹がすくと畑から新鮮なキュウリをもぎ取ってきて「美味しい！」と、おやつ代わりに食べるようになりました。そんな姿を見るのがとても楽しくて、リフレッシュできる瞬間になっています。



プロのアスリートや部活動をしている学生の皆さん、また趣味や健康のためにスポーツを楽しむ人たちにとって最も怖いのは、「怪我」（別名「スポーツ障害」）です。当院スポーツ外来を担当している鈴木朱美医師（山形大学医学部整形外科学講座）が、さまざまなスポーツ障害についてシリーズで分かりやすく解説します！



山形大学医学部整形外科学講座
みゆき会病院スポーツ外来

鈴木 朱美

NO.4 「シンスプリント＝脛骨過労性骨膜炎」

雪が溶けて、春になると、5月～7月に行われる中学や高校総体などに向けて、部活動やクラブ活動が盛んになります。この時期に多い下肢のスポーツ障害のひとつに「シンスプリント」があります。みなさんも一度は耳にしたことがある病名ではないでしょうか？大会直前に駆け込みで受診される方もいますが、大事な試合に痛みをかかえながら出場するのはとても辛いことだと思いますので、早期発見、早期治療が大切です。さらには、シンスプリントにならないよう予防しましょう。

シンスプリントは、陸上の中・長距離やサッカー、バスケットボールなどよく走る競技に多く、脛骨（すね）の内側に痛みが起こる障害です。脛骨の中央から下1/3に好発します（図1）。シンスプリント（shin splint）のシン（shin）は、すね（脛）という意味です。ヒラメ筋・後脛骨筋・長趾屈筋（図2）などの足関節を底屈する筋や筋膜の繰り返し加えられる牽引による脛骨骨膜炎の炎症です。発症要因には、クッション性の乏しいシューズの着用、硬い路面でのランニング、扁平足や回内足（図3）、下腿の筋力不足などがあります。

発症年齢は、女性は12歳、男性は13歳頃に多く、両側例も半分程度あります。症状は、運動時・後に、脛骨の下1/3内側後縁に5cmほどの幅のある疼痛と圧痛を認めます。初期は鈍痛ですが、進行すると安静時痛も生じます。ひどくなると腫れることもあります。鑑別としては、疲労骨折がありますが、これは圧痛の範囲が局限しており、X線、MRI等で鑑別可能です。

〈治療〉急性期では、患部のアイシングを行います。ヒラメ筋や腓腹筋のストレッチ、タオルギャザーによる足底筋の筋力強化を行います。必要に応じて、インソールを作成します。みゆき会南館クリニックでは、インソール外来も行っています（案内）。

- 〈予防法〉
1. 長趾屈筋・長母趾屈筋のストレッチ（図4）
 2. ヒラメ筋、腓腹筋のストレッチ（図5）
 3. タオルギャザーによる足底筋の筋力トレーニング（図6）
 4. チューブによる足関節周囲の筋力トレーニング（図7）



図4 長趾屈筋・長母趾屈筋のストレッチ
足関節を背屈させた状態で、足趾を背屈させる



図5 ヒラメ筋、腓腹筋のストレッチ



図6 タオルギャザー



図7 チューブによる足関節周囲の筋力トレーニング

こんにちは！ 医療安全管理室です

令和7年4月から、新たに医療安全管理室が設置されました。

といっても、皆さんには、あまり聞きなれない、なんだか堅苦しく、実際何を
しているところなの？と思いますよね。

ここでは、「医療安全」と私の役割について、わかりやすくお話ししたいと思います。

第1話 「お名前をお願いします！」



皆さんは病院を受診する場合、マイナンバー
カードや診察券などを受付へ提示しますね。

その時、「お名前と生年月日をお願いします」と聞かれた経験があると思います。
また、採血やレントゲンなどでも同じように確認しますよね。

この場面にも「医療安全」があります。採血やレントゲンの内容が患者様本人の
ものか名乗っていただき、スタッフが確認することで、安全に検査や診察ができる
のです。以前、確認するのは名前だけでいいのでは？という方がいましたが、同姓
同名の患者様を見分けるために必要な情報なので、協力いただいています。このよ
うな“決まり”をみんながちゃんと

守っているか、確認・管理するのが私の役割です。

「赤信号は止まれ」と同じように、「患者様の名前を確認する」
ことは医療に関わる私たちには当然の“決まり”なんです。どちら
も、守られないことで人命に関わる大きな事故につながってしまい
ます。

「あちこちで何回も名前を聞かれるなあ」と感じている方もいる
と思いますが、みなさんの「安全」を守るためにご協力ください。



みゆき会病院 看護部副部長
医療安全管理者
杉本恵美子



令和7年10月より土曜日の診療体制が変わります。

～令和7年10月より「第1、3、5土曜日を休診」とさせていただきます～

●土曜日の診療

【診療日】第2、4土曜日（診療時間・受付時間は従来通りです。）

【休診日】第1、3、5土曜日

職員の働き方改革を推進し、安定した質の高い医療を患者様へ提供するため、本年10月より第1、第3、第5
土曜日を休診とさせていただきます。

患者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、当院といたしましては、今後もより一層地域医療への貢献に努
め、皆様に信頼される病院づくりを目指してまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い致します。

病院長

令和7年度みゆき会クアオルト部活動報告

みゆき会クアオルト部の今年度最初の活動として、職員とその家族総勢38名がクアオルトウオーキングに参加し、蔵王高原坊平の自然を満喫しました。クアオルト（Kurort）とは、ドイツ語のクア（Kur）「治療・療養、保養のための滞在」とオルト（Ort）「場所・地域」を合わせた言葉であり、「療養地」と訳されます。上山市では「心と体がうろうまち」をスローガンに、国内でも先進的な取り組みを行っており、市内にはミュンヘン大学が日本で唯一認定した8つの「気候性地形療法」コースがあります。

「蔵王高原坊平コース（約3.6km）」はそのひとつであり、ナラやカエデが茂る標高約1000mの準高地に位置しています。当日は天候に恵まれ、爽やかな風が吹き抜ける緑の中を約2時間かけてゆっくり歩き、心身共にリフレッシュしました。自生している珍しい植物や、コース途中の「お清水の森」にある「西国 三十三観音」や「蔵王権現堂」の歴史や言い伝えなどについて、ガイドさんより詳しい説明を聞きました。

みゆき会は、健康経営優良法人として職員の健康維持・増進に取り組むと共に、上山市の事業に積極的に参加することを通じ地域貢献にも努めてまいります。



私のリフレッシュタイム

リハビリ病棟 看護師 安部 峻平

私のリフレッシュタイムは、ディズニーです。非日常の世界観に包まれると、自然と仕事のことも忘れ、心が軽くなります。何度訪れても新たな発見があり、飽きることがありません。最近はアトラクションよりショーを楽しんだり、パーク内でお酒を味わったりと、大人ならではの楽しみ方でディズニーを満喫しています。ディズニーは私にとって最高の癒しの場所です。



放射線科 診療放射線技師 森谷 光

私のリフレッシュタイムは、ドライブを楽しむ時間です。自然豊かな景色を眺めながら車を走らせると、日々の疲れやストレスがずっと軽くなる気がします。お気に入りの音楽を流しながら、海や山、季節ごとの風景を楽しむことで、心も体もリセットできます。今後は少し遠出して、知らない土地の景色やグルメも満喫していきたいです。





グーパー体操

作業療法士 新関 智子

左右の手が異なる動きをすることで前頭葉が活性化され、認知機能低下予防に効果があるとされています。今回は「うさぎとかめ」を歌いながらのグーパー体操を紹介します。楽しく脳トレをしましょう。

・手前をグー、奥をパーにし、左右を入れ替えて交互に繰り返します。



もしもしかめよ かめさんよ
せかいのうちで おまえほど
あゆみののろい ものはない
どうしてそんなにのろいのか



※最初はゆっくり行い、慣れてきたら徐々にスピードを速めてみましょう。



簡単、油、調味料なしでラタトゥイユ

ラタトゥイユはフランス南部プロヴァンス地方、ニースの郷土料理で夏野菜の煮込みです。

夏野菜の代表のトマトを中心に、最近、普及してきた野菜「ズッキーニ」そしてたまねぎの3つのみを使い、油、調味料なしで作ってみました。とても簡単です。トマト、たまねぎで甘み、コクがあり、十分いけます。塩分ゼロ、低カロリー、ヘルシーです。冷えてもおいしく、冷やしたそうめん、パスタ、とうふにのせても良好で、夏バテ防止に最適です。

パプリカ、ナスなどを加えて華やかにしてもいいでしょう。

夏野菜 たっぷり食べて 健康に
夏をのりきる おかずラタトゥイユ



材料

トマト 2 個	400g
ズッキーニ 1 本	300g
たまねぎ 1 個	200g

100gあたり

エネルギー	27kcal
食物繊維	1.6g
塩分	0

作り方

トマトをくし型、ズッキーニを乱切り、たまねぎを適当にカットして、フライパンに入れ、中火～弱火で15～20分間加熱する。

材料は3種類のみ、油、調味料なし。トマト、たまねぎで塩分ゼロでも味は十分です。



親子で楽しむ



みゆき祭

2025.10.5 日 10:00-14:00

in みゆき会病院・介護老人保健施設みゆきの丘

タイムスケジュール（予定）

10:00 開会セレモニー	13:00 ミッチーチェンアクショントーク
10:10 職員バンド演奏（第一部）	13:40 職員バンド演奏（第二部）
10:40 フラダンス披露 「フラハラウ カフラ オ ハワイ」	14:00 閉会 セレモニー
11:20 上山明新館高校吹奏楽部演奏	

最新情報はコチラ→



Instagram フォローキャンペーン

受付でみゆき会病院のInstagram フォロー画面を提示するとオリジナルグッズがもらえる！（数量限定）



体験・展示等



- ・医師・看護師
なりきり体験
- ・手術室見学（小学生以上）
- ・医師等による健康講座
- ・腸内年齢チェックほか
各種健康ブース

親子で
楽しむ



グルメ

「ミスタードーナツ」が来る！



・キッチンカー

- ◎ワンタンメン（花鳥風月）
- ◎わらび餅（祇園はんなりCafe）
- ◎アップルパイ（大國屋）
- ◎クレープ（Nicole crepe）
- ◎ご飯もの（cafe Koi Koi）



- ・豚汁
- ・フランクフルト



ポップコーン
無料配布！



こども緑日
もあるよ！



イベント

ミッチーチェンも
来るよ！



上山明新館高校吹奏楽部や
フラダンス披露、職員バン
ドの演奏があります！

主催：みゆき会病院・介護老人保健施設みゆきの丘